

平成22年11月16日

各 位

会 社 名 N E C ネットエスアイ株式会社
代 表 者 名 代表取締役執行役員社長 山本 正彦
 (コード番号1973 東証第一部)
問 合 せ 先 執 行 役 員 佐 藤 博
電 話 03-6699-7000

第一アドシステム株式会社の連結子会社化によるコンタクトセンター事業強化について
～中期的成長戦略の加速に向けたサービス事業拡大～

NECネットエスアイ株式会社(本社：東京都文京区、代表取締役執行役員社長：山本 正彦、以下 NECネットエスアイ)は、このたび、コンタクトセンター事業強化を目的に、コンタクトセンターのオペレーション事業を手掛ける第一アドシステム株式会社(本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：岩城 久剛、以下 第一アド社)の株式を取得し、12月1日付けで連結子会社化することと致しました。

NECネットエスアイでは、サービス事業拡大に軸足を据えた中期的な成長戦略を図っており、そのために、社外リソースの活用まで含めた幅広い視点での事業強化策を検討・展開しています。このたびの第一アド社の連結子会社化は、このような当社のサービス事業拡大に向けた取組みの一環として実施するものであります。

近年、EコマースやICT(情報通信技術)のサービス化の進展などを背景に、迅速かつ継続的な顧客対応強化のための基盤として、コンタクトセンターの重要性が増しております。このようななか、コンタクトセンターの役割・サービスの多様化、電話やメールなどコンタクト手段の多岐化に伴い、システム面でもサービス内容やニーズの変化に即応した高度なソリューションが要求されるとともに、システム運用も含めたコンタクトセンター受託サービスへの要求が高まっております。

第一アド社は、コンタクトセンター領域でのオペレーションノウハウに強みを持っており、このたびの連結子会社化により、当社の強みであるICTに関するSI(システムインテグレーション)力と一体化させた一気通貫のコンタクトセンター事業体制を構築し、総合力を活かした事業拡大を図ってまいります。これにより、コンタクトセンター関連分野の売上高について、現状の20億円規模を2012年度には約5倍の100億円超へと拡大してまいります。

NECネットエスアイでは、サービスインテグレーターとしての中期的成長達成に向け、今後もM&Aを含む成長投資も視野に入れた積極的な事業展開を図る方針です。このたびの第一アド社のM&Aを一里塚として、サービス事業売上高について、2012年度には現在の1.5倍となる1,000億円超を目指してまいります。

なお、第一アド社の会社概要、株式取得の状況については別紙をご参照ください。

<別紙>

1. 第一アドシステム株式会社概要

- (1) 商号： 第一アドシステム株式会社
- (2) 代表者： 代表取締役社長 岩城 久剛
- (3) 本社所在地： 東京都渋谷区代々木 4-36-19 (リゾートトラスト東京ビル 7F)
- (4) 設立年月： 1979年8月
- (5) 主な事業の内容：
 - 1) テレマーケティング事業及びそれに付帯するすべての業務
 - 2) 人材派遣事業(般)13-01-0798
 - 3) ネットワークサービス・サポート
 - 4) 広告代理事業
- (6) 従業員数： 90名
- (7) 資本金： 75百万円
- (8) 主要株主： リゾートトラスト株式会社
株式会社クレスコ
その他計7名
- (9) 決算期： 3月
- (10) 事業規模： 売上高約30億円(2010年3月期)
- (11) 発行済株式の総数： 111,300株(自己株式3,150株含む)

2. 取得株式数

- (1) 異動前の所有株式数： 0株
- (2) 取得株式数： 84,550株(78.18%)
- (3) 異動後の所有株式数： 84,550株(78.18%)

注：カッコ内は持ち株比率。持株比率は、自己株式(3,150株)を控除して計算しております。

3. その他

本件による連結業績予想へ与える影響については織り込み済みです。

なお、子会社化時点での第一アドシステム株式会社の商号および資本金、本社所在地につきましては、変更の予定はありません。

以 上